

愛知工科大学自動車短期大学

2019年度 一般入学試験問題（前期）

数 学

解答・配点

問題 1. 次の各問いに答えよ。

(1) $x = \sqrt{3} + \sqrt{2}$, $y = \sqrt{3} - \sqrt{2}$ のとき, $x^2 + y^2$ の値を求めよ。

(配点 : 5 点)

$$\begin{aligned}x + y &= \sqrt{3} + \sqrt{2} + \sqrt{3} - \sqrt{2} = 2\sqrt{3} \\xy &= (\sqrt{3} + \sqrt{2})(\sqrt{3} - \sqrt{2}) = 3 - 2 = 1 \\(x + y)^2 - 2xy &= (2\sqrt{3})^2 - 2 = 10\end{aligned}$$

答

10

(2) $(2x - 3)^2 - 2(2x - 3) - 15$ を因数分解せよ。

(配点 : 5 点)

$$\{(2x - 3) + 3\}\{(2x - 3) - 5\} = 2x(2x - 8) = 4x(x - 4)$$

答

$4x(x - 4)$

(3) $\frac{1-x}{2} < \frac{x+1}{3}$ を解け。

(配点 : 5 点)

$$3(1-x) < 2(x+1)$$

$$3 - 3x < 2x + 2$$

$$-5x < -1$$

$$x > \frac{1}{5}$$

答

$x > \frac{1}{5}$

(4) $3x^2 + 5x + 1 = 0$ を解け。

(配点 : 5 点)

$$x = \frac{-5 \pm \sqrt{5^2 - 4 \times 3 \times 1}}{2 \times 3} = \frac{-5 \pm \sqrt{13}}{6}$$

答

$x = \frac{-5 \pm \sqrt{13}}{6}$

問題 2. 次の各問いに答えよ。

(1) $0 \leq x \leq 4$ を定義域とする二次関数 $y = -8 + 6x - x^2$ の最大値を求めよ。

(配点 : 5 点)

$$y = -(x - 3)^2 + 1$$

答

1

(2) 二次関数 $y = 3x^2 - 12x + 7$ の頂点の座標を求めよ。

(配点 : 5 点)

$$y = 3(x - 2)^2 - 5$$

答

(2, -5)

(3) 二次関数 $y = x^2 + 2(k + 2)x + 16$ のグラフが x 軸と接するとき, k の値を求めよ。

(配点 : 5 点)

判別式 $D = 0$ となるので, $\{2(k + 2)\}^2 - 4 \times 1 \times 16 = 0$

$$k^2 + 4k - 12 = 0 \quad (k - 2)(k + 6) = 0 \quad \text{より, } k = -6, 2$$

答

$k = -6, 2$

(4) 二次関数 $y = ax^2 + 2ax + a - 2$ が x 軸の正の部分と交わる a の値の範囲を求めよ。

(配点 : 5 点)

$y = ax^2 + 2ax + a - 2 = a(x + 1)^2 - 2$ より, 頂点 $(-1, -2)$ となるので,

x 軸の正の部分と交わる条件は, 下に凸のグラフで, y 切片が負となればよい。

よって, $a > 0$, $a - 2 < 0$ より, $0 < a < 2$

答

$0 < a < 2$

問題3. 次の各問いに答えよ。

(1) θ が鋭角で $\cos \theta = \frac{15}{17}$ のとき、 $\sin \theta$ の値を求めよ。

(配点：5点)

$$\sin \theta = \frac{\sqrt{17^2 - 15^2}}{17} = \frac{8}{17}$$

答 $\frac{8}{17}$

(2) $\sin 25^\circ = 0.4226$, $\cos 25^\circ = 0.9063$, $\tan 25^\circ = 0.4663$ を利用して $\cos 115^\circ$ の値を求めよ。

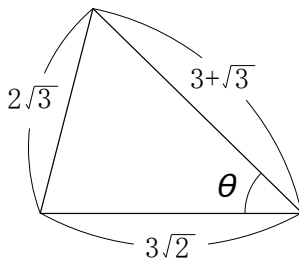
(配点：5点)

$$\cos 115^\circ = \cos(25^\circ + 90^\circ) = -\sin 25^\circ = -0.4226$$

答 -0.4226

(3) 次の図における θ の角度を求めよ。

(配点：5点)



$$(2\sqrt{3})^2 = (3\sqrt{2})^2 + (3 + \sqrt{3})^2 - 2 \times 3\sqrt{2} \times (3 + \sqrt{3}) \times \cos \theta$$

$$\cos \theta = \frac{1}{\sqrt{2}}$$

答 45°

(4) $\frac{1 - 2 \cos^2 \theta}{1 - 2 \sin \theta \cos \theta} + \frac{1 + 2 \sin \theta \cos \theta}{1 - 2 \sin^2 \theta}$ の値を求めよ。

(配点：5点)

$$\begin{aligned} & \frac{\sin^2 \theta - 2 \cos^2 \theta + \cos^2 \theta}{\sin^2 \theta - 2 \sin \theta \cos \theta + \cos^2 \theta} + \frac{\sin^2 \theta + 2 \sin \theta \cos \theta + \cos^2 \theta}{\sin^2 \theta - 2 \sin^2 \theta + \cos^2 \theta} \\ &= \frac{\sin^2 \theta - \cos^2 \theta}{(\sin \theta - \cos \theta)^2} - \frac{(\sin \theta + \cos \theta)^2}{\sin^2 \theta - \cos^2 \theta} = \frac{\sin \theta + \cos \theta}{\sin \theta - \cos \theta} - \frac{\sin \theta + \cos \theta}{\sin \theta - \cos \theta} = 0 \end{aligned}$$

答 0

問題 4. 次の各問いに答えよ。

- (1) 3 辺の長さが $AB = 2$, $BC = x$, $CA = 4 - x$ であるような $\triangle ABC$ がある。このとき、 x の値の範囲を求めよ。

(配点 : 5 点)

3 辺の長さは正であるから $x > 0$, $4 - x > 0$ よって $0 < x < 4$ 次に, $\triangle ABC$ が存在するための必要十分条件は $2 + x > 4 - x$ かつ $2 + (4 - x) > x$ かつ $x + (4 - x) > 2$ よって x の値の範囲は $1 < x < 3$

答
 $1 < x < 3$

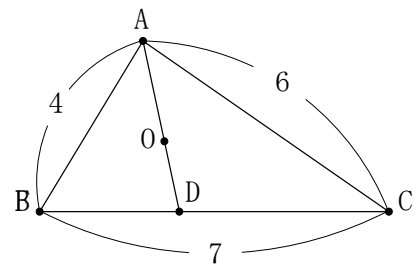
- (2) 右図の点 O は $\triangle ABC$ の内心である。
このとき、 $AO : OD$ の長さの比を求めよ。

(配点 : 5 点)

AD は $\angle A$ の二等分線であるから $BD : DC = AB : AC = 2 : 3$

よって $BD = \frac{2}{5}BC = \frac{14}{5}$ また, BO は $\angle B$ の二等分線であるから

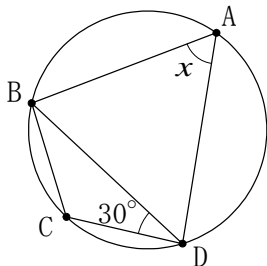
$AO : OD = AB : BD = 10 : 7$



答
 $10 : 7$

- (3) 次の図において $BC = CD$ のとき、 x の角度を求めよ。

(配点 : 5 点)



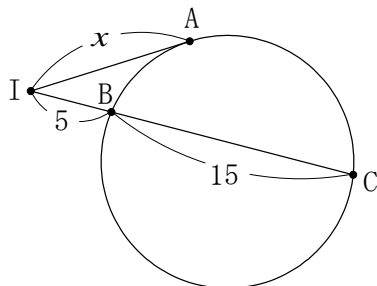
$\angle CDB = \angle CBD = 30^\circ$ より, $\angle C = 180^\circ - 2 \times 30^\circ = 120^\circ$

四角形 $ABCD$ は円に内接するから $\angle A = 180^\circ - \angle C = 60^\circ$

答
 60°

- (4) 次の図において AI が円の接線のとき、 x の長さを求めよ。

(配点 : 5 点)



方べきの定理より,

$AI^2 = IB \times IC = 5 \times 20 = 100$ よって $x = 10$

答
 10

問題 5. 次の各問いに答えよ。

(1) 630 を素因数分解せよ。

(配点 : 5 点)

$$630 = 2 \cdot 3^2 \cdot 5 \cdot 7$$

答

$$2 \cdot 3^2 \cdot 5 \cdot 7$$

(2) 5390 を n で割って、余りが 0 で、商が自然数の平方になるようにしたい。そのような n の最小値を求めよ。

(配点 : 5 点)

$$5390 = 2 \times 5 \times 7^2 \times 11 \quad \text{であるから,} \quad \frac{5390}{n} = 7^2 \quad n = 110$$

答

$$110$$

(3) 5 進法で表された $123_{(5)}$ を 10 進法で表しなさい。

(配点 : 5 点)

$$1 \times 5^2 + 2 \times 5^1 + 3 \times 5^0 = 38$$

答

$$38$$

(4) 最大公約数が 12 で、最小公倍数が 120 である 2 つの自然数 a, b ($a < b$) をすべて求めよ。

(配点 : 5 点)

$a = 12a'$, $b = 12b'$ (a' と b' は互いに素で, $a' < b'$), $12a'b' = 120$ より, $a'b' = 10$ となる。

これらを満たす自然数の組み合わせは, $(a', b') = (1, 10) = (2, 5)$ となるので,

$$(a, b) = (12, 120) = (24, 60)$$

答

$$(a, b) = (12, 120) = (24, 60)$$